(別紙4(2))

目標達成計画

事業所名 : グループホーム喜楽

作成日: 平成 26 年 3 月 10 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】 目標達成 優先 項目 現状における問題点、課題 目標 目標達成に向けた具体的な取り組み内容 に要する期 順位 番号 ・職員全員が(日中・夜間・火災発生場所・災害 (1)的確な状況判断が出来る。 種類等)状況に応じた判断をし避難に対する知 職員配置が手薄になる夜間想定を含めた災害 識や行動を身につける。 訓練・火災訓練を行い、状況に応じた判断が出 12ヶ月 (2) 災害・火災発生時には迅速に避難誘導 ・職員と利用者さんが一緒になって火災・災害 来るようにしていく。 に応じた訓練を月に一度は実施し対策を考え が出来る。 ・ご家族の来週時には、日頃の様子を伝える等 (1)全職員が共に知識の向上を目指す。 してコミュニケーションが図れるような時間を取 理念に基づいたケアが出来るよう知識、技術を 向上し、ご家族と共にご本人を支援できるよう 12ヶ月 (2)お互いに話しやすい場や雰囲気作りを ・ミーティングでは一人一言は話す。 な体制を整えていく。 する。 内外部研修に積極的に参加する。 取り組み状況を職員相互で確認する。 ・日頃から、個々人の言葉に耳を傾け、思いを (1)個々の馴染みの人・場所等思いを知る。 書き留める。 ご利用者個々人の思いに添い、馴染みの人や ・ご本人・ご家族と一緒に計画を立て、協同して 20 (2)馴染みの人・場所との関係を継続できる 12ヶ月 場所との関係継続の支援が出来るようにする。 よう支援する。 実行できるようにする。 (3)思いを実現する。 4 ヶ月 5 ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。